

## 「YTT(四日市の交通と街づくりを考える会)との探究学習」(第1回)

6/19(日)本校図書館にて「四日市市の公共交通と街づくり」について考える探究学習を行いました。今年は YTT(四日市の交通と街づくりを考える会)の宗像さんと大塚さんから話を伺い、今の四日市の街づくりにおける課題や、自分たちの要望をグループ毎にまとめ、それぞれ発表しました。

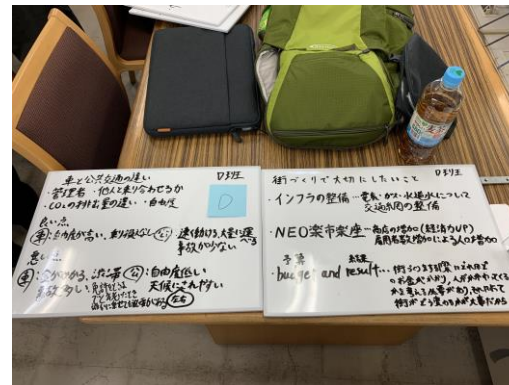
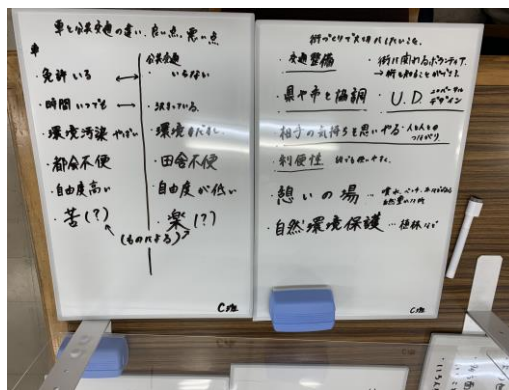
宗像さんからのお話では、未来の「街づくり」に必要なことは何かを考えました。交通や景観など街づくりを様々な要素から考えることで、様々な視点で四日市の街について学ぶことができました。

後半では四日市の道路、橋にどれくらいのお金がかけているか考えたり、国道1号線の渋滞から車移動のメリット、デメリットを考えたりするなど、今の自分たちの住んでいる街に応じた課題について検討することができました。



また、YTT の理事であり大学で教員をしている大塚さんからは、全国の市町村の公共交通機関の経済的な状況や、それに伴って街がどのように変化しているかなど具体的な事例を示していただき、日本の公共交通機関の現状と街づくりの相互関係について概論的に学ぶことができました。

お二人の話を踏まえ、グループワークでは「街づくりで大切にしたいこと」「車と公共交通機関の良い点、悪い点」について話し合い、意見をまとめて発表を行いました。あるグループでは維持費と利便性のバランスを考えたり、また他のグループでは利便性を高めるために財源確保をどのように進めたら良いか考えたりと様々な意見があり、発表や質疑応答などの対話を通して主体的に探究学習に取り組むことができました。



次回、7/2(土)第2回の探究学習では実際に四日市市の行政の方に来校いただいて、四日市の未来の街づくりについて自分たちの意見を「提言」として発表します。

